

3月の生活目標

◎1年間のまとめをしよう

- ・教室をきれいにする
- ・身の回りの整理整頓をする
- ・1年間のまとめと振り返りをする

生活指導部

1年間お世話になった教室を、感謝の気持ちを込めて清掃し、次の学年が気持ちよく使えるようにします。また、道具箱やロッカー、教科書ボックスなど身の回りの整理をする中で、学習に集中できる環境を自分でつくっていくことの大切さも知ってほしいと思います。

さらに、1年間頑張った自分を労い、お世話になった人や支えてくれた人に感謝の気持ちを伝える時期でもあります。新年度を気持ちよく迎えらるるよう励まし、指導していきます。

校内の取り組みについて

研究推進委員長

今年度も、道徳科を中心に研究をしてきました。道徳の時間は、算数や国語のように答えが一つではありません。それぞれの児童が今まで生活の中で経験してきたことが答えになります。道徳の時間になると、子どもたちは自分とじっくりと向き合い、自分の考えを友達に伝えたり、発表したりしながらさらに考えを深めています。

児童へのアンケートの結果では、1年間、学校全体で道徳科を研究してきて、今まで自分の考えを発表することが難しかった児童が、発表することができるようになったり、友達と考えを認め合うことで、児童の自己肯定感が高まったという結果が出ていました。

今後も児童の自己肯定感を高め、自分のよいところを進んで発表できるような児童が増えるように日々研究を続けていきます。

保護者会について

教務主任

三学期末の保護者会を以下の日程で実施します。一年間の学校生活の様子や春休みの過ごし方などについてお話ししますので、ぜひご出席ください。

【4・5・6年生】

令和 6年 3月 6日(水) 午後3時～

【1・2・3年生】

令和 6年 3月 7日(木) 午後3時～

1年生から6年生へ

お兄さんお姉さんありがとう

第1学年担任

小学校での生活が始まってから1年間、様々な場面で1年生は6年生にお世話になってきました。

入学式の翌日から、1年生のお世話をしてくれた6年生。一人一人の様子に合わせて、対応する姿に頼もしさを感じた1学期のスタートでした。

体力測定では、ペアになり、丁寧にやり方を教えてくれたり、記録が伸びるように励ましたりしてくれました。体育フェスタでは、最高学年として圧巻のパフォーマンスを見せてくれました。「かっこいい」「すごい」といつもの優しさとは違った一面に、1年生は驚いていました。授業を通して、遊んでくれたこともありました。1年生に合わせて楽しいリクリエーションを考えてくれました。どの学級の子も、お互いに笑顔溢れる活動になりました。3学期になっても、たびたび教室に来て遊んでくれたりお話をしたりしてくれる6年生もいます。いつ来ても「あ、お兄さんだ。お姉さんだ。」と多くの1年生が集まります。

1年生に向けるまなざしが優しく、そしていつも温かい声をかけてくれた6年生。いつしか、1年生の子ども達から

「6年生になったら、ぼくもいろいろ1年生にしてあげたいな。」

「わたしも6年生みたいにやさしくになりたい。」

という声が聞かれるようになりました。1年生にとって、6年生は憧れの存在でした。そして、6年生のことが今までもこれからも大好きです。

本当はもっと一緒に遊んでもらいたいけど、本当はずっと都南小にいてほしいけど、6年生を送る会では、たくさんの「ありがとうの気持ち」を6年生に届けたいと思います。

2月16日(金)に行われた、お別れ友だち班遊びでは1～5年生が6年生へメッセージを書いてプレゼントしました。